

第 174 号

発行日
2011.11.29

ふれあい通信

発行 医療法人社団 矢野神経内科医院 TEL (0766) 82-5150
〒934-0011 射水市本町1-13-1 FAX (0766) 82-5110

印刷
志貴野苑

ようこそ!!

総合ケアセンター海王へ

海王玄関が
華やかに
なりました



皆様に作
って頂いた
作品の数々...

こけし

中国で二歳の子供が引き逃げされた。その横を十八人も人が黙って見て見ぬフリで通りすぎ、次にやってきた人が救急車を呼んだがその子供は死亡した。▼なんともショックな出来事である。何故、彼らは助けを呼ばないのか。過去に、とある青年がやはり車にひかれた人を助けた。しかし、その人はその青年にひかれたと供述。結果、青年は人助けをしたにも関わらず無罪が立証されず多額のお金を支払う事となった。▼中国人は、己の負けを認めない。己の非を認めない。例え証拠をつきつけられても、一度口にした事は決して翻さない。そうでなければ生きてはいけないのだという。▼譲り合い、助け合いを信条とする我々日本人には信じ難い話である。しかし彼らは道で車同士が鉢合わせしても、互いに決して道を譲らないのである。バックせず、暫く睨み合う。相手が引かないとあれば車を降りて文句を言う。文句を言われたほうは、あろうことか前進し、車をぶついたりするのである。実際にそんな映像を見た。▼日本では列があれば列に並ぶ。お年寄りや妊婦には席を譲る。確かに譲ってばかりでも助けばかりでも、自分にはなんの得もない。闘争心に欠ける日本人は戦いには弱いのかも知れない。それでも私は日本人の美徳が好きだ。得はなくとも徳はある。例えそれが自己満足であろうとも。人が皆、譲り合い助け合いの精神を持っていれば、争い等は起こらないのである。▼他国の物真似上手な中国なのに、何故肝心な部分は真似をしないのか。小さな子供の命を見捨てても守るものなんてあるのだろうか。命は偽者のドラエモンやミッキーマウスのように作れないというのに。

★★★ 14歳の挑戦 ★★★

10月3日～7日までの5日間「14歳の挑戦」が行われ、総合ケアセンター海王に、射水市立奈古中学校の9名の中学生が職場体験にやってきました。

以下、皆さんの感想です。

私は、この施設に2日間働く事について学ばせて頂きました。失敗してしまう事もありましたが、職員の方や利用者の方に優しく丁寧に指導して下さいた事を本当に感謝しています。

利用者の方達の笑顔を見ていると私まで笑顔になっていました。皆さんに元気を分けるつもりが、もしかすると私が分けてもらっていたのかもしれませんが。

2日間、本当に有難うございました。皆さんの事は絶対に忘れません。 堀岡 志織

この14歳の挑戦で、利用している高齢者の人たちと、たくさんのふれあいを深めることが出来ました。

母の実家のじいちゃんやばあちゃんや、名古屋の老人ホームの訪問した時、たくさんの方達と交流した経験を思い出し、頑張りました。

この一週間の、たくさんのおじいちゃんとおばあちゃんとの交流は、とても心に残る体験でした。ありがとうございました。

槇 克隼

一週間、短い間でしたが多くの事を学ばせて頂きました。

不安な事もあったし、心が折れそうな時もありましたが、ここまで頑張れたのは皆さんのおかげです。

短い間でしたが、本当に多くの事を学ばせていただきました。

今まで本当にありがとうございました。また会える日を楽しみにしています。

原 智紀

やはり、お年寄りに接するのは難しいことなんだと改めて感じました。

今年の2月に海王へ訪問した時もあまり上手く話せず、今回の14歳の挑戦で次こそは!! と思い、自分なりに精一杯頑張ることができました。

利用者の方々からは、昔の話など貴重で素敵なことを聞かせていただきました。私達からみなさんへわけてあげるものはあまりありませんでしたが、笑顔と元気はわけてあげられたのではないかと思います。

私は2日間だけでしたが、楽しかったです。ありがとうございました!! 谷口香津希

僕はこの体験で老人の方達と、どうふれあえばいいか初めは分からなかったです。だけど指導の人達や一緒に活動している友達、利用者の老人の方達のおかげで何とか、この体験を無事終わらせることができました。

僕はこの体験を選んでよかったと思いました。老人の方達と信頼関係を築けたからです。

この体験を僕はこれからのことにもいかしていきたいです。 三箇 涼介



この体験を通して感じた事は、皆さんの思いやりです。

私は、老人の方が苦手です。だけど、14歳の挑戦でケアセンター海王になりました。

決まった時は「大丈夫かな」と心配していました。だけど いざ老人の方と話をしてみると、とても楽しく、もっと話してみたいと思いました。思いやりがこもっているのが伝わって、接し方や見る意識が変化しました。この体験を生かして、老人の方と接する機会を増やしたいと思いました。 浅村 彩香

14歳の挑戦で、総合ケアセンター海王で2日間、たくさんのことを学ばせて頂きました。初日の活動では、はじめて体験することばかりで、一つ一つの動きがうまくいかずぎこちなかったけど、職員の方々のおかげでコミュニケーションもとれてきました。

2日目は将棋を通して深い交流もできて本当に良かったです。

この2日間の貴重な体験で学んだことを今後につなげていきたいと思いました。

西守 昭人

2日間、この「海王デイサービス」で「14歳の挑戦」をさせていただいて、ありがとうございました。

2日間という短い時間でしたが、とても貴重で、楽しい時間をすごすことができました。

同時に、学んだこともたくさんありました。例えば、車いすを押す時、命の重さを感じられました。本当に、本当に貴重な体験でした。

私の母や父、祖母、祖父もここのお世話になると思います。その時は、お願いします。

2日間、本当にありがとうございました。

村中結香子

14歳の挑戦で総合ケアセンター海王に2日間参加させて頂き、貴重な体験をしました。

最初の1日目は、何をするかは、わからずとまどっていましたが職員の方々いろいろなと教えて頂きました。

1日目も2日目も海王での活動は、大変でした。この大変な仕事になれるには、何週間もかかると思いました。

2日間で心に残った事は、皆さんの笑顔です。学校や日常では、学べないこの体験を、これからの事に活かしていきたいです。

大家 悠吾



今回、体験したことを大切に、今後活かしてもらえば嬉しいです。

五日間、ありがとうございました。



矢野Drコーナー



今やらなければならない事

院長 矢野博明

中枢神経系のリハビリを第一に、脳卒中をはじめ、生活習慣病のケアに力を入れてきましたが、最近特に思うことは精神科領域の疾患の治療が重要となってきた事であります。

日々の外来治療の中でうつ病と認知症の患者が多くなっているからです。重症の病状で自殺の危険性のある人や行動・心理症状に日々悩まされている重度認知症は精神科医に紹介するとして、軽度から中等度の患者の治療は私共もその責任の一端を負うべきと思っています。特に認知症は、もはやありふれた病気といえます。

大切な事はしっかりと診断をつけること、治療は薬物療法のみならず、多職種間での心理的アプローチ（心のケア）が重要であります。医師はこの分野にも積極的にかかわってゆくべきと考えています。

次にわが国における社会保障改革への取り組みです。まずは今国会でさわがれているTTPについてですが、農業分野のみならず医療への関わりです。民主党は医療は議論の対象となっていないと申しますが、医療への株式会社の参入、混合診療の解禁そして医師をはじめとする医療従事者の人材派遣であります。

新自由主義の理念を医療に導入すれば、医療をはじめ社会保障の国への負担を出来るだけ減らし、医療の市場化と自己責任を追求してゆく。国民皆保険を誤解させ、医療の崩壊につながると説明する人もいます。

いずれにしても社会保障と税一体改革は患者負担増、消費税10%の引き上げ、国民共通番号制導入、在宅医療と介護の連携推進で施設より在宅（居宅）への方向性をより強力にすすめてゆくものであります。

これからの議論をよくよくおさえておく必要があり、積極的に情報提供してゆくことが大切と考えています。

日々の医療活動をすすめながら、この国の医療と介護がどこへ行くのかを見極める必要があります。

最後に当医院は11月1日から電子カルテの導入を開始しました。従来の紙カルテと電子カルテのちがいは情報の量と運用のスピードだと思います。患者さんにとってのメリットは待ち時間の短縮や検査の提示や比較が瞬時に出来る事です。

4月から長男博一が副院長として就任してから、職員で話し合い電子カルテの導入を決めました。67才の私にとっては大事件ですし、外来の職員にとっても大きな変革でした。

今は患者さんに多大な迷惑をかけています。待ち時間は長いし、イライラした毎日かと思いますが、2～3ヶ月後にはきっと患者さんに喜ばれるシステムにしてゆく覚悟です。

電子カルテ化が新たな医療への第一歩となるように、医療サービスの面でも、ケアの面でも新しく生まれ変わった医院として歩み続けてまいります。



外 来 だ よ り

外来では11月から電子カルテが本格的に導入開始になりました。皆様には、たいへん待ち時間の延長で御迷惑をおかけしています。早く電子カルテになれるように頑張りたいと思いますのでよろしく願いいたします。

◇◇お知らせ◇◇

11月1日からインフルエンザの予防接種を行っています。特にご予約の必要はありません。65歳以上の射水市の方は接種券が送付されてきていますのでご持参下さい。診察されてからの接種になりますのでご了承下さい。詳細はスタッフに問い合わせして下さい。

また胃・大腸ガン検診は12月16日まで受ける事ができます。これにつきましても詳細はスタッフに問い合わせして下さい。

地 域 リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン だ よ り



四点杖

今回は、多点杖（四点杖）について紹介します。

四点杖は、杖先が四本に分かれており杖自体の支持面が大きく安定感があります。筋力低下や麻痺のある方、一本杖歩行が不安定な方に適しています。

四点杖そのものが立たせて置けるので移動しても置き場所に困らず、立ち上がりの時から手の届く所に置いたまま歩行につながられます。

ただ、四本の杖先がすべて床に着かないと安定感は得られず、平らな床面での使用が前提です。ですから屋外での使用は限られてしまいます。使用される際には、右手で持つか左手で持つかで杖先の調整が必要ですので確認して下さい。

居 宅 介 護 支 援 事 業 所 だ よ り

気がつけば11月も半ばを過ぎそろそろ暖房器具が活躍する頃となりました。石油ストーブやファンヒーター、エアコンにこたつやカーペットなど使う暖房器具は人それぞれ。今年は節電対策や緊急事態に備えて、石油ストーブを購入する人が例年に比べて増えているそうです。

降雪量の少ない暖冬と言われる年もありますが、ここ数年自分の記憶では思いっきり冬を感じることもできるような雪の多い冬を過ごしているように思います。子どもの頃は雪が降るのが嬉しくて嬉しくて積もるのを楽しみにしていたものですが…それもいつのことやらで車の運転はもちろんのこと、雪かきなどの除雪作業が疲労の原因となり始めた今では雪は期間限定の天敵です。

とはいえ富山は雪国。雪が降り過ぎるのも困りますが、全く降らないのも異常気象の一つかもしれません。雪は平年並みに降るものと諦め12月～3月の4ヶ月。手洗いやうがいなどの風邪予防をしっかりと行い、食事や睡眠などにも注意し元気に冬を過ごしたいものです。

いや 癒さあだより



朝夕の冷え込みが日増しに強くなっているなか、暦のうえでは早くも立冬を迎えようとしています。皆様いかがお過ごしでしょうか。風邪をひかない様お互いに気を付けましょうね。

敬老会

9月19日の敬老会に向けての一週間癒さあでは利用者さんへの日頃の感謝と、長年のご労苦への感謝を改めてこめさせていただきます。敬老会を催しました。

出し物で 大賑わい

まず始まりましたのはあやしげな衣装に身を包んだスタッフによるマジックショーです。物が出たり消えたり不思議な体験に利用者さんもスタッフも食い入るように、なんとかタネを明かしてやろうとの真剣勝負。分かった人は思わずニヤリ、わからない人も最後のタネ明かしで 納得の笑顔がこぼれます。

マジックは日替わりで違っ



たものが演じられ、週に複数回来られている利用者さんにも楽しんでいただきました。

次は元美容師のスタッフによるヘアメイクショーです。

ステージには予め出演をお願いしていた利用者さん。それを見守る皆さんも思わずドキドキしてしまいます。はじめ恥ずかしがっていた利用者さん、表情が徐々にモデルさんの様に。

最後に記念の写真をパシャリ。和やかな雰囲気の中、ショーは終わりました。

秀鮫司 実演

出し物を楽しんで頂いた後はお茶の時間です。癒さあでは毎年敬老会では特別においしい食べ物を用意させていただいているのですが、今回はなんと秀鮫司さんに出張していただきました。利用者の目の前で、寿司を握っていただきました。

鮮やかな紅白のネタを前に、みなさんの表情も明るく声も弾みます。待ち切れないという声の中、職人さんの号令のもと一斉にいただきます。寿司はもちろん添えていたガリまであつという間になくなります。



この勢いにはスタッフもびっくり。用意しておかわりももちろん綺麗にいただき満足のひとつきを過ごしていただきました。

また来年、再来年と元気に楽しい時間を一緒に過ごしましょう。



ヘルパーステーションだより

塩分は身体に必要なもの…でも…摂り過ぎると!!

塩分は水分を蓄え、その水分は重力により下半身に落ち、エネルギーを消費する筋力を冷やし、低体温を招きます。

特に第二の心臓と言われる「ふくらはぎ」が冷えると血液を元の心臓に送り返す力が弱まり、全身の血流血行が悪くなり、エネルギーが燃えなくなります。

健康な人のふくらはぎは、つきたてのお餅のように温かくて、やわらかく弾力性に富んでいるのに対して、ちょっと不健康な人のふくらはぎはパンパンに硬く、内部に芯のようなしこりがあったり、ひんやりして冷たかったり、柔らか過ぎて弾力がなくなっている等があるそうです。

秋から冬へ、日に日に寒くなっていきますが、ふくらはぎを冷やさないように心掛けるだけでも、ダイエットの効果が狙えるかも・・・知れませんがね。

在宅介護家族の会

〈平成23年度秋の行事〉

陶芸やってみませんか！ パート2

家族会がありました。

10月27日、射水市にある陶房「匠の里」に行ってきました。思い思いの作品作りに真剣です。出来上がりが楽しみです。皆さんお疲れ様でした。



生まれました



H23年10月22日生まれ

畠山 みく

(2,930g)

日々、成長していく子供の姿を見て夫婦で癒されながら、初めての子育てに頑張っています。

笑顔のたえない家庭を築いていけるよう頑張るので、今後ともよろしくお願いします。

海王デイサービス 畠山

ケアハウス海王だより



9月14日
敬老の日抽選会

他にもチューリップの球根植え等
恒例行事が満載でした。



10月13日 転倒予防講演会



10月14日
作道ヘルスポランテニア

海王デイサービス・

9/12(月)～9/17(土)題して「絞り染めハンカチを作ろう!!」を行いました。白いガーゼハンカチの一部を輪ゴムで縛ります。縛る事で染料につけた時、輪ゴムで縛った部分に色がつかず、はずした際に綺麗な模様が出るのです。皆さんには自由に輪ゴムを縛っていただきました。ななめに縛ったり、ハンカチを扇形に折りたたんで縛ったり、パチンコの玉を使用し輪ゴムで縛るなど色んなアイデア満載でした。染料にしばらくつけこんだ後、水洗いを行い乾燥して、完成です。世界に一つだけのオリジナルハンカチが、出来ました。



曳山祭り 見学



10/1(土)は新湊曳山祭りでした。前日は雨で当日の天候が心配されましたが幸い雨は降らず予定通り開催され、威勢の良いかけ声や間近に見る曳山に皆さん大歓声をあげておられました。来年もまた見に行きましょうね 🎵



～ 秋の芋掘り大会 ～

10/17(月)～10/22(土)秋といえば食欲の秋…。秋の味覚といえばさつまいもですね！今回は本物のさつまいもではありませんが、さつまいも（大・中・小）・栗・ぶどうのカードを用意し、ダンボールに敷きつめた新聞の中に、ひものついた点数カードをしのばせひっぱりあげた合計点数で競いました。このカードの他に減点50点の「虫」カードが隠されていました（笑）ひっぱりあげた人は「あ～ぁ～」とガッカリ…（涙）制限時間1分間の中で急いでひもを引っ張り、急ぎすぎてひもがからまったり続けて虫カードを引いてしまったりという場面もありましたが、皆さん楽しんで参加されていました。1位～3位は景品、全員には参加賞があたりました。



～ 慰 問 ～

- 9/19(月) 奈古浦太鼓訪問
- 9/22(木) 法話会
- 9/30(金)・10/24(月) 絆公演



**小松 俊輔君が
曳山まつり車いすで参加**
(10月1日、北日本新聞 掲載)

「歴史の重みを感じて燃えた!!
もちろん、来年も出たい」と興奮
ぎみに話す小松君。楽しさがじ
んじん伝わってきました。

医療法人社団 矢野神経内科医院

矢野神経内科のホームページ
http://www.yanoshinkeinaika.or.jp/
是非アクセスください。

- 矢野神経内科医院
〒934-0011 射水市本町1丁目13-1
各部所共通FAX0766-82-5110
- 矢野神経内科医院 TEL0766-82-5150
 - 矢野神経内科デイケア 定員午前20名午後20名
TEL0766-82-5128
 - 矢野神経内科訪問リハビリテーション
TEL0766-73-7703
 - デイサービス癒さぁ 定員30名
TEL0766-73-8155
- 総合ケアセンター『海王』
〒934-0023 射水市海王町25番地
各部所共通FAX0766-83-7166
- 海王デイサービス 定員40名
TEL0766-83-7111 FAX0766-83-7122
 - 海王ショートステイ 26床
TEL0766-83-7111 FAX0766-83-7122
 - ヘルパーステーション『海王』
TEL0766-83-7133
 - 海王居宅介護支援事業所 TEL0766-73-7737

社会福祉法人海友会

- 軽費老人ホーム・ケアハウス『海王』
〒934-0023 射水市海王町25番地
carehousekaiwo@pony.ocn.ne.jp
TEL0766-83-7667 FAX0766-83-7668
定員54名

矢野医院各事業所

メールアドレス

矢野神経内科医院総合窓口
office@yanoshinkeinaika.or.jp

矢野神経内科医院外来・検査室
kensa@yanoshinkeinaika.or.jp

矢野神経内科医院デイケア・リハビリ
daycare@yanoshinkeinaika.or.jp

デイサービス癒さぁ
iya_sah@yanoshinkeinaika.or.jp

総合ケアセンター海王総合窓口
kaiou-care@yanoshinkeinaika.or.jp

海王デイサービス・ショートステイ
kaiou-day@yanoshinkeinaika.or.jp

ヘルパーステーション海王
helper@yanoshinkeinaika.or.jp

お知らせ

外来診療担当医師

曜日	午前	午後
月	院長 副院長	院長 副院長 2時半～6時
火	院長 副院長	副院長 2時半～6時
水	院長 副院長	能 沢 2時半～5時半 副院長 2時半～6時
木	院長	休 診
金	院長	副院長 2時半～6時
土	院長 副院長	院長 副院長 2時半～6時

- ※午前の診療 8時40分～12時
受付開始時間は、午前7時30分からです。
※胃カメラは 月・火・水・土曜日です。
※火・水・金の午後は、矢野院長訪問診療
の為、上記の通りとなります。

補装具の相談日

- ・毎週木曜日 午前9時～9時半

補聴器の相談日

- ・第2、4火曜日 午後2時～3時
(4F言語聴覚室)

休診案内

12月30日(金)～1月3日(火)
年末年始
1月9日(月) 成人の日

- ※12月23日(金)天皇誕生日は診察致しません
- ※12月29日(木)は午前中のみ診察致しません



編 集 後 記

2011年のしめくくり、ラストスパート。
歳の瀬もいよいよ近づいてきました。今年は
春に東日本大震災が起こり、いろんな事を考
え、あっという間の1年だった気がします。
今月号も発行にあたり、ご協力下さった皆
さん。ありがとうございました。